




施策評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 施策の目的等

施策名	046	スポーツ活動の普及・促進			
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援		
めざす姿	「スポーツタウン府中」の発展のため、年齢や障害の有無などにかかわらず、全ての市民が自身に合ったスポーツ活動に親しみ、心身ともに健康で活気に満ちた生活を営んでいます。				
SDGsとの関連	  				

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	103,776,000	106,471,000	108,495,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	1,664,000	1,490,000	5,393,000			
市債	0	0	0			
その他	294,000	1,115,000	81,000			
一般財源	101,818,000	103,866,000	103,021,000			
予算現額	69,209,000	109,473,000	0			
決算額	34,460,710	100,526,454	0			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	954,156	4,472,000	0			
市債	0	0	0			
その他	0	1,084,218	0			
一般財源	33,506,554	94,970,236	0			
執行率	49.8	91.8	0.0			
(人件費)						
職員数	6.80	8.61	0.00			
職員人件費	53,276,688	68,874,154	0			
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00			
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0			
(間接経費)						
間接経費	1,971,231	2,058,097	0			
総コスト	89,708,629	171,458,705	0			

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 週1回以上スポーツをする市民の割合	59.8	59.4	-	-	-	62
	%	達成率	95.8	0.0	0.0	
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	新型コロナウイルス感染症の影響により、近年、スポーツ活動やスポーツイベントの開催制限等がある状況が続いていたが、令和4年度は様々な制限が緩和された。	評価	目標達成に向け順調に進ちよくした
国・都の政策	東京都では、東京2020大会の開催によるスポーツ気運を捉え、身近な場におけるスポーツ環境の拡大やパラスポーツの普及等を図り、誰もがスポーツを楽しめる「スポーツフィールド・東京」の実現を目指している。	令和4年度はwithコロナの視点により、必要な感染症対策を行ったことにより、コロナ禍に当たる令和2年から3年度までの間に実施ができなかった様々な事業を再開できたことにより、スポーツ実施率の低下を抑制することができた。	
市民ニーズ	スポーツを通して、心身ともに充実した生活を送ることへの期待や年齢・性別・障害の有無にかかわらず、市民の誰もがスポーツを身近に感じることができるスポーツ環境の整備・充実が求められている。		

4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	市民スポーツ大会等運営事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	主要な事務事業									
次年度における事業の位置づけ							B	1									
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
① スポーツ大会参加者数	17,500	計画値	17,524	17,549	17,573	17,598	17,598	1	2	3	4	5	6	7	8		
	人	実績	15,325	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
要因の具体的内容										新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた(降雪のため1事業を中止とした。)。しかしながら、コロナ禍に当たる過去2年間事業実施できていなかったこともあり、参加者数は減少した。							
② レクリエーション事業等参加者数(人)	3,000	計画値	3,052	3,104	3,156	3,208	3,208	要因の種類(※)									
	人	実績	2,374	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
要因の具体的内容										新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、withコロナの視点により必要な対策を行うことで、概ね計画どおりに各種事業を実施することができた。しかしながら、コロナ禍に当たる過去2年間事業実施できていなかったこと、また、ポッチャ関連の事業はパラスポーツ普及事業に移行したこともあり、参加者数は従来に比べて減少した。							
事務事業名称			主担当部課名				事業種別										
次年度における事業の位置づけ																	
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8		
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
要因の具体的内容																	
		計画値						要因の種類(※)									
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
要因の具体的内容																	
事務事業名称			主担当部課名				事業種別										
次年度における事業の位置づけ																	
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8		
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
要因の具体的内容																	
		計画値						要因の種類(※)									
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
要因の具体的内容																	

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った
- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた			
今年度の主な取組と成果	市民体育大会やジュニアスポーツ大会等の開催のほか、各種スポーツ教室の実施を通して、スポーツ活動の普及・促進とともに、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実を図ることができた。			
今後の展開	年齢や障害の有無などに関わらず、市民の誰もがそれぞれの体力や能力・年齢・目的に応じ、いつでも、どこでも、いつまでも、安全にスポーツを楽しむことができる、生涯スポーツの体制や取組の更なる充実を図っていく。			
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				




6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
スポーツ活動に興味を持ってもらえるような取組に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)	今年度の方針	
市民が主体的に参画する地域スポーツ活動の普及・促進を目指し、各団体と協力しながら、スポーツ団体の支援・連携を行うとともに、地域のスポーツ指導者等の育成を行うほか、多様な主体を対象としたスポーツ活動機会の充実を目指し、障害者スポーツを含めた各種スポーツ大会・教室等を開催し、スポーツ参加のきっかけづくり、交流の場の提供を行う。 また、出産や育児等のライフステージの変化によりスポーツを継続できなかった市民が、再びスポーツを始めるきっかけとなるようなイベントを開催する。 このほか、市民にボランティアとして、スポーツイベントに参加協力してもらう。	引き続き、スポーツ団体の支援・連携、地域スポーツ指導者等の育成を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となっていた各種大会・教室等を再開する。 また、新たにヨガイベントなどを開催するとともに、各種イベントでチームfuchuボランティアやミスボボランティアに協力を依頼する。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
令和4年度はwithコロナの視点により、必要な感染症対策を行ったことにより、市民体育大会を始めとした、各種スポーツ大会の実施のほか、各団体の支援や指導者育成等を実施した。また、新たにヨガイベント等を開催し、各種イベントにおいてチームfuchuボランティアやミスボボランティアに協力をいただいた。	協働による相乗効果を得ることができ、その効果を市民に還元することができた	引き続き、関係団体等との連携し、各種事業を実施するとともに、事業の更なる充実に向けた検討を行う。 また、各種ボランティア制度を活用しながら、ボランティアの育成、協力体制の強化を図る。

施策評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 施策の目的等

施策名	047	スポーツ環境の整備			
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援		
めざす姿	各スポーツ施設が安全で快適にスポーツを行えるよう整備・運営されるとともに、市民が積極的にスポーツ活動に取り組める拠点となるなど、「スポーツタウン府中」として誰もがスポーツに親しむことができるまちになっています。				
SDGsとの関連	  				

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	1,022,553,000	1,268,910,000	1,176,581,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	100,000,000	290,000,000	290,000,000			
市債	0	0	0			
その他	367,695,000	432,764,000	293,113,000			
一般財源	554,858,000	546,146,000	593,468,000			
予算現額	938,724,000	1,219,207,000	0			
決算額	866,358,622	1,119,458,441	0			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	210,944,000	277,058,000	0			
市債	0	0	0			
その他	93,243,113	339,436,905	0			
一般財源	562,171,509	502,963,536	0			
執行率	92.3	91.8	0.0			
(人件費)						
職員数	15.80	15.80	0.00			
職員人件費	123,789,951	126,389,272	0			
月額制会計年度任用職員数	2.00	2.00	0.00			
月額制会計年度任用職員人件費	6,497,384	6,436,232	0			
(間接経費)						
間接経費	5,159,998	4,254,863	0			
総コスト	1,001,805,955	1,256,538,808	0			

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 市内体育館（日吉体育館を除く）における空調設備整備施設の割合	16.7	実績	50	-	-	100
	%	達成率	50.0	0.0	0.0	
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	スポーツ活動をはじめ、近年、熱中症が多く発生していることに加えて、風水害その他災害時には避難所として施設が活用されるなど、熱中症対策や災害対策の観点から整備が求められている。	評価	目標達成に向け順調に進捗している
		令和4年度は、本宿体育館及び白糸台体育館に空調設備を整備し、計画どおり進捗している。	
国・都の政策	東京都では、誰もが身近な場所で気軽にスポーツを楽しめる環境を整備し、スポーツを通じた共生社会の実現を目指すため、暑さ対策を含め、安全で快適なスポーツ環境を図ることとしている。		
市民ニーズ	多様な地域住民が集い、身近にスポーツに親しむことができる環境が求められている。		

4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	体育施設整備事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	主要な事務事業								
次年度における事業の位置づけ							B	1								
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
① 市内体育館(日吉体育館を除く)における空調設備整備施設の割合	16.7	計画値	50	83.3	100	100	100	1	2	3	4	5	6	7	8	
	%	実績	50	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容		計画的に空調設備の整備を図り、整備事業を推進した。														
		計画値						要因の種類(※)								
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																
事務事業名称	総合体育館移転関連事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	重点プロジェクト								
次年度における事業の位置づけ							B	1								
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
① 総合体育館の移転に関する市民意見を収集するイベント等の実施回数	5	計画値	8	5	5	-	-	1	2	3	4	5	6	7	8	
	回	実績	8	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容		当初の計画どおりに各種事業の実施に協力を行うことができた。														
		計画値						要因の種類(※)								
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																
事務事業名称			主担当部課名				事業種別									
次年度における事業の位置づけ																
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R 4年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8	
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																
		計画値						要因の種類(※)								
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容																

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った
- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた			
今年度の主な取組と成果	安全で快適にスポーツが行えるよう、各体育施設を管理運営するとともに、白糸台及び本宿体育館空調設備設置工事のほか、次の改修工事を行った。 ○市民球場外壁等改修工事・陸上競技場通路等改修工事・西府庭球場改修工事・地域プール（4プール）解体工事・総合体育館体育室・武道場内桶等改修工事など			
今後の展開	各体育施設を安全安心な施設として快適に利用できるよう、維持管理はもとより、計画的な整備を図る。また、公共施設マネジメントの取組を始め、施設の老朽化対策など関係課と連携しながら検討を進めていく。			
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				




6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
各スポーツ施設の適切な修繕等の実施や、野球場等における整地その他の整備に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)	今年度の方針	
施設利用者との意見交換等を通じて、施設の課題等の共有のほか、今後の施設のあり方を共に考えていくとともに、整地その他の施設整備を協働・連携して行う。	利用者目線での施設老朽化に関する意見や要望を施設管理者に伝える。 各施設利用者は利用実態に合わせた整地などの施設整備を行う。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
市民球場のトイレ等改修に向けた設計において、利用団体（男性、女性及び中学生を対象）にヒアリングを実施し、要望等を可能な限り改修計画に反映したほか、運動広場など関係団体の協力を得て整地等の整備を継続して行った。	協働による相乗効果を得ることができ、その効果を市民に還元することができた	引き続き、施設利用者との意見交換等の機会を通じて、施設の課題等の共有を図るとともに、整地その他の施設整備を協働・連携して行う。

施策評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 施策の目的等

施策名	048	トップチーム等との連携			
総合計画	基本目標	Ⅲ	多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち（文化・学習）	主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課
	基本施策	04	スポーツ活動の支援		
めざす姿	市民がトップチーム、アスリートとの触れ合いや試合での活躍を楽しめる環境が整っており、それらの機会を通じ、スポーツの振興やスポーツの力をいかしたまちづくりが行われています。				
SDGsとの関連	  				

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度
(事業費)						
当初予算額	208,763,000	24,192,000	29,037,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	101,474,000	6,200,000	0			
市債	0	0	0			
その他	67,614,000	0	3,900,000			
一般財源	39,675,000	17,992,000	25,137,000			
予算現額	78,763,000	23,147,000	0			
決算額	69,890,445	22,588,333	0			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	31,317,772	6,848,000	0			
市債	0	0	0			
その他	20,200,000	0	0			
一般財源	18,372,673	15,740,333	0			
執行率	88.7	97.6	0.0			
(人件費)						
職員数	12.09	2.59	0.00			
職員人件費	94,705,618	20,718,241	0			
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00			
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0			
(間接経費)						
間接経費	577,666	619,103	0			
総コスト	165,173,729	43,925,677	0			

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R 7年度 目標値
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	
① 市内を拠点に活動するトップチームの試合や練習を観戦した市民の割合	29	実績	28.2	-	-	33.6
	%	達成率	83.9	0.0	0.0	
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	新型コロナウイルス感染症の影響により、近年、スポーツ活動やスポーツイベントの開催制限等がある状況が続いていたが、令和4年度は様々な制限が緩和された。	評価	外部要因の影響で遅れが生じた
国・都の政策	東京都では、令和4年度より、東京をホームタウンとする14のスポーツチーム・団体（市内トップチームを含む）が協力しあい、新たな価値を生み出すプロジェクト「TOKYO UNITED」の取組を開始した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、観客数の上限設定やマスク着用、声を出しての応援禁止等、興行上の制約があったほか、多人数が集うイベントへの参加に対する心理的な忌避感など、社会的な情勢の影響が続いていると考えられる。	
市民ニーズ	スポーツ観戦機会の提供のため実施した市民招待試合の応募倍率は、年間を通じて約6倍から約12倍となっており、非常に高い市民ニーズがあるものと捉えている。		

4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	トップチーム等連携事業		主担当部課名	文化スポーツ部 スポーツタウン推進課			事業種別	重点プロジェクト							
次年度における事業の位置づけ							B	1							
指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
① 市内トップチーム等と連携し実施した事業数	50	計画値	50	57	63	69	69	1	2	3	4	5	6	7	8
	件	実績	50	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容		ウィズコロナの視点による必要な対策を行うことで、概ね当初の計画どおりに各種事業を実施・再開できた。													
		計画値						要因の種類(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															
事務事業名称			主担当部課名				事業種別								
次年度における事業の位置づけ															
指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															
		計画値						要因の種類(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															
事務事業名称			主担当部課名				事業種別								
次年度における事業の位置づけ															
指標名	基準値 (単位)	事業推移				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)								
		R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)								
		計画値						1	2	3	4	5	6	7	8
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															
		計画値						要因の種類(※)							
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容															

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った

- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた			
今年度の主な取組と成果	主要事業の一つである「ボールふれあいフェスタ」は、けやき並木通りでの実施に変更し、多くの来場者に対して、スポーツタウン府中の魅力を発信した。各トップチームと連携した市民招待試合等も実施し、イベント回数を増加させた。さらなる事業展開への準備段階として、トップチーム連絡会を立ち上げた。			
今後の展開	トップチーム連携に係るコンセプトを明確にし、これまでの取組を整理し、さらなる発展を図るため、トップチーム連絡会を中心としたプロジェクト実行体制の確立を図る。個別施策においては、SNSを開設し、タイムリーな情報発信、イベントの集客やスポーツタウン府中の魅力発信につなげるほか、内容の充実を図る。			
4年間の総合評価				
評価				
実績				
今後の展開				

6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
スポーツを活用した地域の活性化に関すること。		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)	今年度の方針	
トップチームの競技の枠を超えて、他競技との情報交換や連携を創出するとともに、トップチーム、市、地域の相互の交流や活動が推進される連携体制の強化を図るほか、スポーツ人口や活動の裾野を広げるため、スポーツ活動の機会が少ないとされる子育て中の市民や障害のある子どもたちが、体を動かす楽しさを体験できるスポーツイベントを開催する。	トップチーム連絡会を開催を通じて、トップチームとの連携を深め、けやき並木通りでのボールふれあいフェスタなど、交流イベント等の開催のほか、スポーツタウン府中の取組をPRする。	
今年度の取組実績	評価	次年度の方針
各トップチームと連携したホームゲームへの市民招待のほか、ラグビー日本代表戦・サッカーワールドカップのパブリックビューイング等を行い、多くの市民にスポーツ観戦機会を提供した。また、各トップチームのシーズン期間やイベントに合わせ、けやき並木通りへのバナーフラッグ掲出、183FUCHU FAN ZONEでの関連展示、駅前商業施設「くるる」の大型ビジョンでの動画放映等、気運醸成を図った。トップチーム連絡会を開催し、事業協力の依頼や情報交換等を行った。	協働による相乗効果を得ることができ、その効果を市民に還元することができた	トップチーム連絡会を中心として、これまでの各施策を整理し、明確なコンセプトのもとにさらなる発展を図る。個別施策においては、引き続き、トップチームと連携し、各イベントを実施するとともに、内容の充実を図る。